

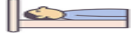
















整形外科 人工膝関節置換術を受けられる

様

イベント	入院前日まで	入院日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1～3日目	手術後3～13日目	手術14日目	手術15～18日目	退院日
月日	月 日		月	日	日				月 日
到達目標	手術に向けて不安が軽減できる			手術後に起こる苦痛が最小限になる			自立度に応じた日常生活を行うことができる		退院後の生活がイメージできる
治療薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 手術日当日の薬は、手術に影響するため医師の指示に従ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> 持参した薬は、薬剤師に預けて下さい 預けた薬は、薬剤師が確認します 確認した薬は、看護師がお返しします 薬の内服は医師の指示によります 弾性ストッキングの説明とサイズを測ります 洗い替えの購入が必要で 	<ul style="list-style-type: none"> 医師から指示された薬のみ使用します 	<ul style="list-style-type: none"> 手術した足は包帯、冷却装置、ニーブレース（膝固定装置）で固定し、軽く挙上します 両足に弾性ストッキング、血栓予防の装置を装着します 手術した足には、たまった血液を出す管が入ります 痛み止めの点滴を3日間続けます 	<ul style="list-style-type: none"> 【医師の指示・状態により行います】 術後1日目より1週間、血栓予防の薬を内服します 薬剤師もしくは看護師から薬の説明があります 手術後2日目に、足の血液の管を抜きます 弾性ストッキングは毎日履き替えます 	<ul style="list-style-type: none"> 主治医または回診医が傷のガーゼ交換をします 定期的に、傷の状態を確認し、汚れている場合はガーゼ、もしくは絆創膏を交換します 	<ul style="list-style-type: none"> 医師が足の傷を確認し、絆創膏を除去します 	<ul style="list-style-type: none"> 退院に向けて医師から説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> 【薬剤師】 ・薬剤師、もしくは看護師より薬の説明があります 
処置検査	<ul style="list-style-type: none"> 爪は短く切って下さい 【入院日までに準備して下さい】 □現在使用中の薬 □お薬手帳 □ボールペン（必要書類サインのため） 	<ul style="list-style-type: none"> 指定された時間までに、患者支援センターにお越し下さい。 *付き添いの方も一緒に来院して下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 手術着に着替えてください。その後点滴をします。 	<ul style="list-style-type: none"> 採血・レントゲンがあります。 心電図・酸素モニター、酸素マスクを装着します 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後1,3日目に、採血をします 手術後3日目まで、点滴を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後7日目に採血があります 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後14日目に採血とレントゲンがあります 		
リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> □入院生活に必要な物（アメニティの申し込みは入院後になります） □入院案内 □書類 □その他 	<ul style="list-style-type: none"> 【理学療法士から】 ・膝の動きや筋力など手術前の状態を評価します 		<ul style="list-style-type: none"> 【理学療法士】 ・手術後1日目からベッド上でトレーニングを開始します ・手術後2日目に、ニーブレースをつけて車椅子へ移乗します ・立位、歩行練習を開始します 	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みに応じて歩行器や杖での練習をします ・自主トレーニングの方法を指導します 	<ul style="list-style-type: none"> ・支柱付きサポーターをつけ歩行練習をします ・階段など自宅環境に応じた動作を練習します 			
活動安静度		<ul style="list-style-type: none"> ・病棟中でのみ、歩行は自由です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に、体温、脈拍、血圧などを測定します ・横を向く時は、ナースコールで看護師を呼んでください。 ・手術後はベッド上安静です 	<ul style="list-style-type: none"> ・自身で動く許可があるまでは、看護師の介助が必要です 					
食事		<ul style="list-style-type: none"> ・絶食です。水分は医師の指示に従ってください 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術後の水分は看護師の指示に従ってください 	<ul style="list-style-type: none"> 【管理栄養士】 ・手術翌日から食事を開始します ・栄養士が訪問し、病状や嗜好に適した食事を提供します ・食事の選択ができます（医師の指示や食種によっては選択ができないものもあります） 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事は、退院時の医師の指示に従ってください 				
清潔		<ul style="list-style-type: none"> ・手術開始時間により、シャワーが使用できます 	<ul style="list-style-type: none"> ・午後後の手術の場合、午前中にシャワーに入ります 	<ul style="list-style-type: none"> ・午前中に体拭きをします 	<ul style="list-style-type: none"> ・週1回洗髪・足浴をします ・午前中に体拭きをします 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の許可によりシャワー浴が開始となります 			
排泄		<ul style="list-style-type: none"> ・排便がなければ、午前手術の場合前日、午後の場合当日の朝に洗腸をします 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術室入室前までに、排尿を済ませてください 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術室で尿管を入れます 	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子移乗ができれば、尿管を抜きトイレで排泄します ・それまではベッド上で排泄となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリの状況によりトイレで排泄できます 			
看護	手術に向けて不安が軽減できるよう支援していきます			手術後に起こる苦痛を最小限にできるよう看護します			自立度に応じて日常生活の援助をしていきます		退院後の生活に向けて支援していきます
患者さん・ご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ご不明な点は、お電話ください ・病院代表 0568-76-4131 ・患者支援センター 	<ul style="list-style-type: none"> 【医師から】 ★入院の説明と治療の説明があります。（外来でお済の方はありません） 【看護師から】 ★説明後、「入院診療計画書」、「同意書」にサインをお願いします（外来で説明がお済の方は、サイン記入後、提出してください） ★安全確認のため、患者識別のリストバンドをつけていただきます ・病棟、入院中の生活、治療の流れを説明します 	<ul style="list-style-type: none"> ・付き添いの方は、手術終了まで病室またはディルームでお待ちください 【医師から】 ★手術直後の説明は主治医よりあります ★手術後、状態が安定していれば、付き添いの方は帰宅していただけます 	<ul style="list-style-type: none"> 【看護師から】 ・手術後2日目に、ご家族と「日常生活動作について」のDVDを視聴します 	<ul style="list-style-type: none"> 【医師から】 ★ご希望や、必要に応じて、経過の説明をいたします 【看護師から】 ・ご希望や、日常生活に応じて説明をいたします ・必要により退院調整看護師がお話を聞きます 	<ul style="list-style-type: none"> 【看護師から】 ★「退院療養計画書」を基に退院後の生活、次回外来の説明があります ・退院は午前11時までにとなります。 ・クラークが請求書を届けます ★病室内点検の後退院となります 			

患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします。

患者パス改訂：2021年6月

小牧市民病院